

● その土地本来の樹種による森づくり

その土地本来の森は、豊かな生物多様性を維持し、水源涵養、土砂災害の防止、保健休養の場の提供など、様々な公益的機能を果たしています。「九州ふるさとの森づくり」では、将来的に人の手があまりかからない、九州の自然植生であるシイ・タブ・カシ類を中心とした、その土地本来の樹種による森づくりを行っています。



花立ふるさとの森づくり (宮崎県日南市)

また、より早く、その土地本来の森が形成されるように、密植(1m²あたり2~3本程度植樹)・混植(複数の樹種の組み合わせ)を基本とする植樹に取り組んでいます。この方法を採用した植樹地の多くが、密植・混植を行わなかった箇所以上の生育を見せており、年を経るにつれ、その効果が現れています。



九州ふるさとの森づくり in 大町町IV (佐賀県杵島郡)

密植・混植を行った植樹地の経年変化の様子

【古賀市 10万本ふるさとの森づくり (福岡県古賀市)】
実施日: 2002年3月9日、本数: 5,000本、参加者: 約1,100人



● 育林活動

植樹した苗木の成長を助けるため、植樹後3年程度、育林活動(苗木の周りの下草刈)を地域の皆さまと一緒にしています。

2 環境コミュニケーションの推進

環境月間行事の実施などにより、地域の皆さまとの環境コミュニケーションに取り組んでいます。

～ 環境月間における取組み ～

毎年6月の1か月間は、「環境月間」として全国で様々な行事が実施されています。当社においても、エネルギーと環境に関する意識高揚や、お客さまとの環境コミュニケーションの推進を図るための諸行事を展開しています。

2011年度は、「きゅうでん環境月間 エコチャレンジ2011 ～始めよう!自分のために、未来のために。～」をテーマに清掃活動や次世代層向けイベントなどの環境活動を九州各地で実施しました。

詳細は九州電力ホームページ
関連・詳細情報 (P2参照) 環境月間

● 清掃活動

事業所周辺の道路や公園、海岸などの清掃活動を67事業所で実施し、地元自治体等主催の清掃活動にも19事業所が参加しました。



清掃活動 (吉岐営業所)

● 次世代層向けイベント

地域の子どもたちを対象にした稚魚放流や出前事業など



次世代層向けイベントを9事業所で実施しました。

松浦発電所では、市内の保育園児を招き構内の畑で芋掘り体験を実施しました。

さつま芋掘り (松浦発電所)

● 講演会

省エネルギーなどの環境問題について、地域の自治会などを対象に3事業所で講演会・研修を実施しました。



講演会 (人吉営業所)

● 地域の緑化

地域の皆さまと一緒に、ツツジやサツキを中心とした花木等を植える緑化活動を4事業所で行いました。